

第1回理事会・第1回評議員会 議決

平成25年度 事業報告

公益財団法人テクノエイド協会

目 次

I. 事業実施結果の概要	1
1. 福祉用具情報の収集及び提供に関する事業（公益目的事業1）	1
(1) 福祉用具情報システム（TAIS）事業	1
(2) 福祉用具ニーズ情報収集・提供システム事業	2
(3) 補装具製作（販売）業者情報システム事業	2
(4) 義肢装具等完成用部品情報システム事業	2
(5) 生活便利用具（自助具）データベース事業	3
2. 福祉用具の適合調整、使用指導等を行う福祉用具関係技能者の養成、 資格認定及び研修等に関する事業（公益目的事業2）	3
(1) 福祉用具プランナー養成事業	3
(2) 可搬型階段昇降機安全指導員の認定と講習会の実施	4
(3) リフトリーダー養成事業	4
(4) 認定補聴器技能者の養成	5
3. 福祉用具の臨床的評価に関する事業（公益目的事業3）	7
4. 福祉用具等に関する調査研究事業（公益目的事業4）	8
5. 義肢装具士国家試験の実施（公益目的事業5）	9
6. 認定補聴器専門店の認定に関する事業（公益目的事業6）	10
7. 福祉用具に関する書籍等の作成・編集及び販売に関する事業（収益事業）	10
8. その他の事業	10
(1) 全国介護実習・普及センター等関係機関連絡会議の開催	10
(2) 啓発誌の発行	11
(3) 広報活動	11
(4) 福祉用具の規格化に関する事業	12
(5) 海外調査の企画支援	13
(6) 福祉用具関係団体の「福祉用具・福祉機器プラットホーム」 としての役割を果たすための連携・支援	13
(7) 「金沢福祉用具情報プラザ」の運営に係る助言・指導等	13
(8) 関係団体の行事等に対する後援、協賛	14
II. 理事会・評議員会の開催状況	17
III. 評議員・理事の異動	18
IV. 賛助会員の現況	20
V. 委員会等の開催状況	21

I. 事業実施結果の概要

1. 福祉用具情報の収集及び提供に関する事業（公益目的事業1）

（1）福祉用具情報システム（T A I S）事業

福祉用具の効果的な利用を促進するための基盤整備として、全国に散在している福祉用具製造事業者等及び福祉用具情報を一元的にデータベース化し、インターネットを通じて広く情報発信を行っている。

《 平成26年3月末現在 情報総数 》

企業情報	636社
用具情報	8,367点

■福祉用具情報の分類別総数

大分類項目		登録件数	構成比(%)
03	治療訓練用具	595	7.1
06	義肢・装具	17	0.2
09	パーソナルケア関連用具	1,317	15.7
12	移動機器	3,482	41.6
15	家事用具	21	0.3
18	家具・建具・建築設備	2,577	30.8
21	コミュニケーション関連用具	275	3.3
24	操作用具	17	0.2
27	環境改善機器・操作用具	38	0.5
30	レクリエーション用具	12	0.1
89	その他の用具	16	0.2
合 計		8,367	100.0

■登録件数の推移

事業年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
企業情報件数 (対前年度増減)	522 (△11)	553 (31)	584 (31)	597 (13)	636 (39)
用具情報件数 (対前年度増減)	5,893 (355)	6,541 (648)	7,203 (662)	7,672 (469)	8,367 (695)

(2) 福祉用具ニーズ情報収集・提供システム事業

当協会のホームページを活用して、障害のある方や介護される方等から、福祉用具に関するご意見・ご要望、お困り事等の情報508件（平成25年12月6日現在）を収集し、それをメーカーや研究者等へ提供することにより、障害者や高齢者等から真に必要とされる、使い勝手の良い用具の研究開発を推進する事業を行った。

(3) 補装具製作（販売）業者情報システム事業

平成18年10月の障害者自立支援法の全面施行に伴い、補装具の制度が、障害者と補装具製作（販売）業者による契約の制度に変わったことから、厚生労働省障害保健福祉部からの要請により、義肢製作所及び補聴器販売店の情報を、障害者や市町村担当者が、補装具製作（販売）業者の選定を適切にできるようにするため、当協会のホームページから情報発信を行っている。

《 平成26年3月末現在 情報総数 》

義肢製作所	274製作所
補聴器販売店	407販売店

(4) 義肢装具等完成用部品情報システム事業

障害者総合支援法に基づく、義肢装具等の完成用部品について、平成20年4月より利用者の身体状況や使用環境に適合した適切な完成用部品が選定されるよう、当該部品の対象者やその効果、また適応範囲や調整方法等についての詳細な情報を当協会のホームページから情報発信している。

《 平成26年3月末現在 情報総数 》

企業情報	34社
部品情報	1,722点
(内 訳)	
殻構造義肢	379点
骨格構造義肢	777点
装具	374点
座位保持装置	192点

(5) 生活便利用具（自助具）データベース事業

生活便利用具（自助具）についての詳細情報を、「既製品」、「個別対応品」の2つに区分して情報提供している。既製品については、価格や製造者情報、個別対応品については、工手法に関する情報も掲載している。

《 平成26年3月末現在 情報総数 》

既製品	69製品
個別対応品	46製品

2. 福祉用具の適合調整、使用指導等を行う福祉用具関係技能者の養成、 資格認定及び研修等に関する事業（公益目的事業2）

(1) 福祉用具プランナー養成事業

福祉用具の効果的な使用と普及促進を図るため、福祉用具の選定、使用方法、取り扱い方等に関する専門的知識及び技能を有する者(福祉用具プランナー)を育成することを目的として研修会を実施した。(修了者累計12,127名)

また、福祉用具プランナー研修の上級的位置付けとして、①福祉用具プランナーのさらなる質の向上、②福祉用具プランナー研修等の指導者(講師)養成、③福祉用具レンタル事業者等の管理職としての養成を目的とした「福祉用具プランナー管理指導者養成研修(従事者向け)」のうち2コースを実施した。

① テクノエイド協会主催

- ・eラーニング研修期間 平成25年12月1日(日)～平成26年1月31日(金)
- ・集合研修期間 平成26年2月1日(土)～2月7日(金)
- ・開催地 東京
- ・修了者 50名

② 他団体主催(テクノエイド協会共催等)

1) 介護実習・普及センター

- ・開催地 北海道、富山、大分
- ・修了者 97名

2) その他 関係団体

- ・開催地 東京、新潟、愛知、滋賀、大阪、熊本
- ・修了者 225名

③ 福祉用具プランナー管理指導者養成研修（従事者向け）

開催コース	研修期間	開催地	受講者数
福祉用具工学コース	H25.7.13(土)～19(金)	東京	20名
管理・指導コース	H26.1.11(土)～17(金)	東京	20名

(2) 可搬型階段昇降機安全指導員の認定と講習会の実施

平成21年度から介護保険制度の貸与品目の対象となった可搬型階段昇降機においては、当該機器を取り扱う貸与事業者はメーカー等による操作講習を受講すること、および貸与の際には利用者の家族等に操作指導を行うことが義務付けられた。

それに伴い「可搬型階段昇降機安全推進連絡会」（国内メーカー等）と連携を図り、標準化された操作方法を適切かつ安全に指導できる福祉用具専門相談員を養成することを目的とした可搬型階段昇降機安全指導員講習制度を構築し、資格条件を満たしたものに対して可搬型階段昇降機安全指導員資格証を付与した。また、この講習制度を構成する機種別講習と基礎講習のうち、基礎講習を実施した。（可搬型階段昇降機安全指導員資格証交付者数累計1,595名）

① 基礎講習修了者

1) テクノエイド協会主催

- ・開催地 東京、大阪
- ・修了者 149名

2) 教育機関主催

- ・開催地 東京
- ・修了者 4名

② 可搬型階段昇降機安全指導員資格証

- ・平成25年度交付者数 151名

(3) リフトリーダー養成事業

介護労働者環境向上奨励金（厚生労働省職業安定局）に対応し、施設等介護従事者の腰痛予防のため、リフト等福祉用具導入に際して、施設内で計画・相談・研修・指導の中核となる人材を養成する「リフトリーダー養成研修」の実施を支援した。（修了者累計1,423名）

○リフトリーダー養成研修修了者

1) 介護実習・普及センター主催（テクノエイド協会共催等）

- ・開催地 富山、大分
- ・修了者 79名

- 2) 各都道府県介護福祉士会主催
 - ・開催地 茨城、京都、和歌山、佐賀
 - ・修了者 105名
- 3) 他団体主催
 - ・開催地 東京、愛知、大阪
 - ・修了者 210名
- 4) 教育機関主催
 - ・開催地 東京
 - ・修了者 4名

(4) 認定補聴器技能者の養成

補聴器の安全で効果的な利用を推進するため、補聴器の選定等の相談に応じ、購入希望者に対する適合調整を実施し、使用指導を行うために必要な補聴器に関する知識及び技能の習得を目的とした認定補聴器技能者の養成講習を行うとともに、養成講習修了者を対象とする認定補聴器技能者認定試験を実施した。

また、認定補聴器技能者が在籍する補聴器販売店の所在地等を地図上で検索できるよう当協会ホームページから情報提供した。

① 各講習会を次のとおり実施した。

1) 第Ⅰ期養成課程のeラーニング

区 分	受講期間	受講者数	修了者数
第Ⅰ期養成課程のeラーニング	H25.7.1(月) ～10.31(木)	486名	454名

2) 第Ⅰ期養成課程のスクーリング

区 分	開催日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅰ期養成課程のスクーリング	H26.1.23(木) ～1.24(金)	東京	203名	196名
第2回 第Ⅰ期養成課程のスクーリング	H26.2.4(火) ～2.5(水)	東京	234名	226名
合 計			437名	422名

3) 第Ⅱ期養成課程の集合講習

区 分	開 催 日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅱ期養成課程の集合講習	H25.9.30(月) ～10.4(金)	東 京	132名	131名
第2回 第Ⅱ期養成課程の集合講習	H25.10.28(月) ～11.1(金)	東 京	270名	259名
合 計			402名	390名

4) 第Ⅲ期養成課程の実技実習

区 分	開 催 日	場 所	受講者数	修了者数
第1回 第Ⅲ期養成課程の実技実習	H25.10.21(月) ～10.22(火)	東 京	176名	176名
第2回 第Ⅲ期養成課程の実技実習	H25.11.18(月) ～11.19(火)	東 京	165名	165名
合 計			341名	341名

5) 第Ⅳ期養成課程の集合講習

区 分	開 催 日	場 所	受講者数
東京開催	H25.6.19(水)	有 明	263名
福岡開催	H25.6.27(木)	福 岡	67名
大阪開催	H25.7.1(月)	大 阪	182名
仙台開催	H25.7.12(金)	仙 台	56名
追加開催	H25.8.28(水)	飯田橋	15名
合 計			583名

6) 認定補聴器技能者に対する講習

区 分	課 目	開 催 日	場 所	受講者数
秋葉原開催	全課目	H25.6.15(土) ～16(日)	秋葉原	369名
大阪開催	障害者福祉・リハ、臨床医学、補聴器の機能・音響、法規	H25.7.23(火)	大 阪	219名
札幌開催	接遇、補聴器の機能・音響、法規、音声・言語	H25.8.1(木)	札 幌	63名
仙台開催	フィッティング、障害者福祉・リハ、音声・言語、臨床医学	H25.9.6(金)	仙 台	69名
福岡開催	音声・言語、接遇、臨床医学、フィッティング	H25.9.19(木)	福 岡	172名
名古屋開催	臨床医学、フィッティング、障害者福祉・リハ、接遇	H25.10.9(水)	名古屋	171名
合 計				1,063名

② 認定補聴器技能者試験を次のとおり実施した。

区分	試験日	場所	出願者 (名)	受験者 (名)	合格者 (名)	合格率 (%)
第21回認定補聴器 技能者試験	H25.11.8(金)	東京	559	556	460	82.7

認定補聴器技能者試験合格者累計:3,099名(平成5年第1回～平成25年度第21回)

3. 福祉用具の臨床的評価に関する事業（公益目的事業3）

福祉用具を利用する人の状態像や使用場面に着目して、製品の「安全性」や「利便性（使い勝手）」等を評価し、認証された用具を情報提供する事業を行った。

実際の評価は当協会が指定した6機関において行われ、在宅における福祉用具の適合経験を豊富に有する専門家（OT・PT、エンジニア、福祉用具専門相談員）に、障害当事者を加えた5名のチームを編成し、当協会が種目毎に定めた評価項目に沿って合議制により評価を行った。平成25年度については、特殊寝台、車いす、ポータブルトイレの計52製品を認証した。

また、福祉用具が安全、適切な利用を推進するため、介護保険における福祉用具の事故情報の実態を把握するための市町村へのアンケート調査を行うとともに、福祉用具が安全に利用されるための基礎知識の普及を目的とした研修会を実施した。

1) アンケート調査結果

- ・調査期間：平成25年12月～平成26年1月
- ・調査対象：1,731件（市町村悉皆）
- ・回収数：1,019件（回収率58.9%）

2) 研修会実施結果

- ・期 日：平成26年2月18日（火）
- ・開催場所：テクノエイド協会・会議室
- ・受講者数：48名

4. 福祉用具等に関する調査研究事業（公益目的事業4）

（1）厚生労働省の補助金等を受け、次の事業を行った。

① 福祉機器開発普及等事業

完成用部品の指定申請手続きの簡素化、確認・審査業務の効率化、さらには迅速な情報提供を可能にするとともに、完成用部品の変更及び更新、削除等の管理業務に関わる一連業務を体系的に管理するワークフローシステムのあり方についての検討を行い、その結果を取り纏めた。

また、福祉用具ニーズ情報収集・提供システムを活用するとともに、障害者に対するヒアリング調査を行うことにより、障害者や家族等から福祉用具の開発・改良に係わるニーズを収集し、開発メーカー等に対する情報提供を継続的に行った。さらに、これまでに収集したニーズを整理・分類、体系化し、関係行政等へ報告するとともに、障害者総合支援機器等開発促進事業における開発テーマの参考に役立てることとした。

② 補装具費支給制度の適切な理解と運用に向けた研修のあり方等に関する調査

市町村等の障害者福祉の現場において、補装具費支給制度の適切な理解と運用の促進を図るため、標準的な教材のあり方を検討、作成し、ヒアリング調査の手法を用いてその教材案の評価を行い、もって、最終的には、標準教材（補装具費支給事務ガイドブック）の作成を行った。本事業により作成した標準教材については、全国の更生相談所及び市町村等へ配付した。

併せて、昨年度の実態調査において抽出された主な意見を精査するとともに、関係事業者団体等に対してアンケート調査及びヒアリング調査を実施し、最終的に、現行告示等の見直し案を作成したうえ、それらを課題別、分類別に整理した。

③ 福祉用具の効果的な利用を推進するための福祉用具情報提供システムの

在り方に関する調査研究事業

本事業では、介護保険における福祉用具の効果的な利用を推進するための情報提供システムの在り方について調査研究した。具体的には、国内外の福祉用具の規格にあたる「JIS（日本工業規格）」及び「ISO（国際規格）」における分類と定義に基づき、福祉用具情報の機能別分類を行うとともに、国民健康保険中央会の介護給付適正化システムと連携して介護保険における価格情報（1ヶ月あたりの平均価格や最頻価格）が提供できるシステムを構築し、当協会のホームページに厚生労働省が取り組む福祉用具貸与価格情報公開に基づく価格情報として公表している。

また、全国の市区町村を対象にアンケート調査を行い、福祉用具を効果的に利用するための情報提供の在り方について、取り纏めた。

④ 福祉用具・介護ロボット実用化支援事業

高齢者介護の現場において、真に必要とされる福祉用具・介護ロボット（以下「介護機器等」）の開発に資するため、相談窓口の設置及び実証の場の整備を行い、モニター調査を実施した。

一方、国民の誰もが介護ロボットの知識が得られるよう、全国9カ所で介護ロボットの展示や体験会などを開催する普及モデル事業を実施した。

今年度の事業では、モニター調査やモデル事業を通じて、福祉用具・介護ロボットの評価手法等の確立に係わる調査研究を行うとともに、現場のニーズに即した機器が開発されるよう開発の手引きを作成するとともに、地域において介護ロボットが適切かつ安全に利用されることを期待し、普及・啓発事業モデルプログラムも作成した。

(2) 消費生活協同組合の助成金を受け、次の事業を行った。

○消費生活協同組合助成金事業

車いすの適切な普及を図るため、高齢者の車椅子フィッティングについて姿勢の定義、適切なシーティングの重要性、車椅子の選定ポイント、メンテナンスチェックポイント等を取りまとめた冊子を作成し、関係団体等へ配布、展示することにより、高齢者の自立支援の促進と介護者の負担軽減に寄与する情報を提供した。

5. 義肢装具士国家試験の実施（公益目的事業5）

義肢装具士法による第27回義肢装具士国家試験を次のとおり実施した。

- ・願書受付 平成26年1月10日（金）～1月24日（金）
- ・試験日 平成26年2月28日（金）
- ・試験地 東京
- ・合格発表 平成26年3月27日（木）

■試験結果

受験者数	合格者数	合格率
221人	183人	82.8%

6. 認定補聴器専門店の認定に関する事業（公益目的事業6）

平成19年4月から全国補聴器専門店認定協会が行っていた「認定補聴器専門店」の認定業務をテクノエイド協会に移管し、補聴器の適正な利用・普及の一層の推進を図るため、所要の人的及び物的要件並びに事業運営上の要件を充足している補聴器販売店を「認定補聴器専門店」と認定する業務を実施している。（平成25年度新規認定申請68店、更新認定申請68店）

また、その補聴器販売店に関する情報を当協会ホームページから情報提供した。

移管時の認定店舗数	469店舗	平成19年4月1日現在
現在の認定店舗数	594店舗	平成26年3月31日現在

7. 福祉用具に関する書籍等の作成・編集及び販売に関する事業（収益事業）

福祉用具について学習する者のために、福祉用具支援論、自助具ハンドブック等の販売を行った。

書籍名	販売部数
福祉用具支援論	360
自助具ハンドブック	222
計	582

8. その他の事業

（1）全国介護実習・普及センター等関係機関連絡会議の開催

①全国介護実習・普及センター等関係機関連絡会議の開催

福祉用具の普及・促進（展示・相談・研修等）を地域で展開している介護実習・普及センター、福祉用具展示場、相談・研修等の福祉用具の普及に関わる機関の関係者を集めて、福祉用具の普及支援、福祉用具利用者の自立支援のための方策検討、情報交換・研究討議等を行う全国会議を開催した。

- ・開催期間 平成25年10月31日（木）～11月1日（金）
- ・開催地 札幌市
- ・参加者 55名
- ・内容 行政説明「福祉用具の方向性と関係機関のあり方」

- 第1トーク「介護職場における腰痛予防対策指針と腰痛予防事業
～福祉用具の有効活用と腰痛予防の普及～」
- 第2トーク「福祉用具・介護ロボット普及・促進」
- 第3トーク「個別サービス計画の充実に向けて
～自立支援に向けたより良い福祉住環境を目指して～」
- 第4トーク「介護実習・普及センターにおける新たな事業展開の可能性」

②全国介護実習・普及センター等関係機関連絡会議実行委員会の開催

福祉用具の展示・相談体制を整備し、福祉用具の普及を目的としている介護実習・普及センター等における新たな役割を協議・検討するための全国会議開催に向けた事前検討を行った。

(2) 啓発誌の発行

次の啓発誌を作成し、都道府県、関係機関等に配布した。

「アシスティブ・プロダクツ」(年2回)

Vol	主な内容
Vol9(秋号)	特集テーマ「介護ロボット(その2)」【※「その1」は平成24年度発行】 ・巻頭言「結果として、安価で本当に使い勝手のよいロボット介護機器の開発・導入を促進する。」 ・介護ロボットと関連事業について ・移乗ケアロボットの開発情報 ・福祉用具相談・助言コーナー ・専門職(従事者)の実践例 ・公的相談機関の案内
Vol10(春号)	特集テーマ「施設での福祉用具の有効活用」 ・巻頭言「ユニットケアにおける福祉用具の必要性」 ・施設での福祉用具活用について ・移乗支援ロボットの開発情報 ・福祉用具相談・助言コーナー ・専門職(従事者)の実践例 ・公的相談機関の案内

(3) 広報活動

- ① 福祉用具の普及促進のためのパネル、パンフレット等を作成し、掲示又は配布した。
- ② 機器展等への出展
 - 第40回 国際福祉機器展 (期間 H25.9.18～9.20) 東京ビッグサイト

(4) 福祉用具の規格化に関する事業

○ I S O（国際標準化機構）に関する国内審議団体としての事業

ISO/TC173（リハビリテーション機器システムに係る専門委員会）/SC2（用語と分類に係る分科委員会）国内委員会の事務局として業務を行い、CD（委員会原案）作成に向けた国内検討委員会の開催及び委員等をSC2/WG12（用具と分類に係る作業グループ）国際会議（ベルリン）に派遣し国際規格改定に向けた積極的な審議、提案を行った。

ISO/TC173/SC2/WG12オンラインミーティング

開催日：平成25年7月19日

参加国：オーストラリア、中国、デンマーク、スウェーデン、フランス、ドイツ、日本、オランダ、韓国、アメリカ

ISO/TC173/SC2/WG12国際会議

期 間：平成25年10月22日～23日

場 所：ドイツ国ベルリン DIN

参加国：オーストラリア、フランス、日本、スウェーデン、アメリカ、韓国
ブラジル、デンマーク、ドイツ

ISO/TC173/SC2国際会議

期 間：平成25年10月23日

場 所：ドイツ国ベルリン DIN

参加国：オーストラリア、フランス、日本、アメリカ、韓国、ブラジル
デンマーク、ドイツ

○ I S O（国際標準化機構）に関する国際幹事としての事業

日本工業調査会より国際幹事引受けの承認を受け、ISO/TC173（リハビリテーション機器システムに係る専門委員会）/SC2（用語と分類に係る分科委員会）の国際幹事としての業務を行った。

（国際幹事には国立障害者リハビリテーションセンター研究所 中山 剛室長が就任）

○ J I S（日本工業規格）の原案作成団体としての事業

(5) 海外調査の企画支援

テクノエイド協会のツアー企画により、ヨーロッパ先進国における福祉用具開発・普及の状況、地域ケアシステム等の実情視察のための視察団を派遣した。

- ・訪問国 ドイツ、イギリス
- ・期 間 平成25年9月26日(木)～10月3日(木)(8日間)
- ・参加者 41名(視察コース：25名、展示会コース：16名)

(6) 福祉用具関係団体の「福祉用具・福祉機器プラットホーム」としての役割を果たすための連携・支援

○「福祉用具」関係者新年交流会の開催

高齢者・障害者の身近な生活の道具である自助具から最新の介護ロボット等にいたるまで、福祉用具関係者の意見交換、情報共有及びネットワーク形成の場として新年交流会を開催した。

- ・日 時：平成26年1月22日(水) 13:00～19:00
- ・会 場：アルカディア市ヶ谷(富士の間)
- ・参加者：129名(行政、専門職、メーカー、供給事業者等)
- ・内 容：第1部 関連団体報告会、第2部 懇親会

(7) 「金沢福祉用具情報プラザ」の運営に係る助言・指導等

○展示福祉用具選定部会

- ・日 時：平成25年11月15日(金) 14:00～16:00
- ・場 所：金沢福祉用具情報プラザ

(8) 関係団体の行事等に対する後援、協賛（申請順）

- 1 「R&R 建築再生展 2013」後援 H25年6月1日～7月5日
（主催：R&R 建築再生展 2013組織委員会）
- 2 「第40回 国際福祉機器展 H. C. R2013」協賛 H25年9月20日
（主催：全国社会福祉協議会・保健福祉広報協会）
- 3 「福祉機器コンテスト2013」後援 H25年5月～11月
（主催：日本リハビリテーション工学協会）
- 4 「そろそろオヤノコト・・・オヤノコト. エキスポ 2013」後援 H25年7月27日～28日
（主催：オヤノコト. エキスポ開催委員会）
- 5 「関西シルバーサービス協会 25周年記念公演」後援 H25年9月16日～18日
（主催：関西シルバーサービス協会）
- 6 「第17回 バイオフィリア リハビリテーション学会大会」後援 H25年8月31日～9月1日
（主催：バイオフィリア リハビリテーション学会）
- 7 「情報アクセシビリティ・フォーラム(仮称)」後援 H25年11月22日～24日
（主催：全日本ろうあ連盟）
- 8 「ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド 2013」後援 H25年7月26日～27日
（主催：横浜市リハビリテーション事業団）
- 9 「第28回 リハ工学カンファレンス in いわて」後援 H25年8月22日～24日
（主催：日本リハビリテーション工学協会）
- 10 「第14回 介護保険推進全国サミット in なんと」後援 H25年10月17日～18日
（主催：富山県南砺市）
- 11 「第38回 日本リハビリテーション工学協会 車いすSIG講習会」協賛 H25年8月20日～21日
（主催：日本リハビリテーション工学協会車いすSIG）
- 12 「第10回 国際バイオフィリア リハビリテーション大会」後援 H25年10月13日
（主催：高齢市民が活躍するための社会技術研究会）
- 13 「HOSPEX Japan 2013(第42回 日本医療福祉設備学会 併設展示会)」協賛 H25年10月23日～25日（主催：日本医療福祉設備協会・日本能率協会）
- 14 「サイトワールド 2013」後援 H25年11月1日～3日
（主催：日本盲人福祉委員会サイトワールド実行委員会）
- 15 「第17回 国際福祉健康産業展 ウェルフェア 2014」協賛 H26年5月23日～25日
（主催：名古屋国際見本市委員会）
- 16 「P.P.C.2013 第15回 西日本国際福祉機器展」協賛 H25年11月22日～24日
（主催：西日本国際福祉機器展実行委員会）

- 17 「高齢者施設・住宅ビジネスEXPO(JASHOME)2013」協賛 H25年9月25日～27日
(主催:高齢者施設・住宅ビジネスEXPO実行委員会)
- 18 「第6回補装具製作セミナー」後援 H25年11月16日
(主催:日本義肢協会)
- 19 「第5回「介護の日」フェスティバル in とちぎ」後援 H25年11月9日
(主催:栃木県老人福祉施設協議会)
- 20 「第8回千葉県福祉機器展」後援 H25年10月18日～19日
(主催:千葉県福祉機器事務局)
- 21 「日赤振興会第29回講習会」後援 H25年11月18日
(主催:日赤振興会)
- 22 「第12回 車椅子・シーティング基礎講習会」後援 H25年10月19日～22日
(主催:日本車椅子シーティング協会)
- 23 「第4回シーティングエンジニア養成講習会および認定試験」後援 H25年11月28日～12月2日
(主催:日本車椅子シーティング協会)
- 24 「第39回日本リハビリテーション工学協会 車いすSIG講習会 in 甲府」後援 H26年1月12日～13日(主催:日本リハビリテーション工学協会)
- 25 「第一回福祉住環境サミット」後援 H26年3月15日～16日
(主催:生活・福祉環境づくり21)
- 26 「ユニットケア研修フォーラム 2014」後援 H26年2月21日
(主催:日本ユニットケア推進センター)
- 27 「むつき庵10周年記念公開企画「老いを支える技法」」後援 H26年3月15日～16日
(主催:はいせつ総合研究所)
- 28 「バリアフリー2014」後援 H26年4月17日～19日
(主催:大阪府社会福祉協議会)
- 29 「世界網膜の日 in 兵庫」後援 H26年9月20日～21日
(主催:日本網膜色素変性協会)
- 30 「平成25年度 高齢者施設職員研修会」後援 H26年2月28日
(主催:神奈川聴覚障害者総合福祉協会)
- 31 「国際モダンホスピタルショウ2014」後援 H26年7月16日～18日
(主催:日本病院会・日本経営協会)
- 32 「平成26年度 福祉用具選定士認定研修会」後援 H26年4月22日・11月12日
(主催:日本福祉用具供給協会)
- 33 「医療・福祉フォーラム第30回講習会」後援 H26年6月5日
(主催:医療・福祉フォーラム日赤振興会)

- 34 「車いす・シーティング製作技能養成コース」後援 H26年6月2日～11月28日
(主催:啓成会)
- 35 「いきいき福祉・健康フェア 2014」後援 H26年10月17日～19日
(主催:いきいき福祉・健康フェア 2014 実行員会)
- 36 「R&R 建築再生展 2014」後援 H26年6月18日～20日
(主催:R&R 建築再生展 2014組織委員会)
- 37 「第18回バイオフィリア リハビリテーション学会大会」後援 H26年8月23日～24日
(主催:第18回バイオフィリア リハビリテーション学会大会)
- 38 「HEALTH&FITNESSJAPAN 2014」協賛 H26年6月17日～18日
(主催:ヘルス&フィットネスジャパン実行委員会)
- 39 「ATC エイジレスセンター」後援 H26年4月1日～H29年3月31日
(主催:ATC エイジレスセンター実行委員会)

Ⅱ. 理事会・評議員会の開催状況

開催年月日	回次	主な議題	出席等
平成25年6月11日	第1回理事会	①平成24年度事業報告及び決算 ②書面決議による補正予算承認 ③第1回評議員会開催について	決議に必要な出席理事の数6名(出席8名、欠席3名)、監事出席1名
平成25年6月26日	第1回評議員会	①平成24年度事業報告及び決算 ②評議員選任 ③任期満了に伴う役員選任 ④書面決議による補正予算承認	決議に必要な出席評議員の数8名(出席12名、欠席3名)、理事出席2名
平成25年6月26日	第2回理事会	①理事長及び常務理事選任	決議に必要な出席理事の数6名(出席10名、欠席1名)、監事出席2名
平成25年10月19日	第3回理事会 (書面)	①平成25年度補正予算編成	議題について、理事11名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないことの意味表示を得た
平成26年2月15日	第4回理事会 (書面)	①第2回評議員会開催について	議題について、理事11名全員の書面による同意及び監事2名の書面により異議がないことの意味表示を得た
平成26年2月26日	第5回理事会	①基本財産運用状況及び運用方針 ②平成26年度事業計画及び予算	決議に必要な出席理事の数5名(出席10名、欠席なし)、監事出席2名
平成26年2月27日	第2回評議員会	①基本財産運用状況及び運用方針 ②平成26年度事業計画及び予算 ③評議員選任 ④理事選任	決議に必要な出席評議員の数8名(出席10名、欠席5名)、理事出席2名

Ⅲ. 評議員・理事の異動

1. 平成25年6月26日 第1回評議員会

(1) 評議員の辞任・選任

氏名	摘要	所属等
大丸 幸	辞任	(一社)日本作業療法士協会 前理事
小川 榮一		(社福)日本身体障害者団体連合会 前会長(平成25年6月9日死去)
笹川 吉彦		(社福)日本盲人福祉委員会 前理事長(顧問)
東 祐二	新任	(一社)日本作業療法士協会 常務理事
嵐谷 安雄		(社福)日本身体障害者団体連合会 会長
竹下 義樹		(社福)日本盲人福祉委員会 理事長

(2) 任期満了に伴う理事・監事の辞任・選任

氏名	摘要	所属等
大橋 謙策	重任	(公財)テクノエイド協会 理事長
本村 光節		(公財)テクノエイド協会 常務理事
赤生 秀一		(一社)日本補聴器工業会 理事長
稲垣 平八		(一社)日本義肢協会 理事長
川村 慶		(一社)日本車椅子シーティング協会 代表理事
木村 晴恵		(社福)洛東園 園長
小林 光俊		(公社)日本介護福祉士養成施設協会 会長
澤村 誠志		兵庫県立総合リハビリテーションセンター 顧問
葉梨 之紀		(公社)日本医師会 常任理事
日野 博愛		(社福)全社協 全国身体障害者施設協議会 会長
山下一平		日本在宅医療福祉協会 副会長
松寿 庶	辞任	(株)福祉新聞社 代表取締役社長
瀬山 剛	新任	港総合会計事務所 公認会計士・税理士
福田 博美	重任	前(社)全国保育士養成協議会 理事

2. 平成25年6月26日 第2回理事会

(1) 理事長及び常務理事の選任

役職名	氏名	摘要	備考
理事長	大橋謙策	重任	
常務理事	本村光節	重任	

3. 平成25年10月10日

(1) 理事の辞任

氏名	摘要	所属等
山下一平	辞任	日本在宅医療福祉協会 副会長(平成25年7月13日死去)

4. 平成26年2月27日 第2回評議員会

(1) 評議員の辞任・選任

氏名	摘要	所属等
東祐二	辞任	(一社)日本作業療法士協会 前常務理事
清水順市	新任	(一社)日本作業療法士協会 副会長

(2) 理事の選任

氏名	摘要	所属等
福田寛	新任	日本在宅医療福祉協会 専務理事
田中徹二	新任	(社福)日本点字図書館 理事長
杉原素子	新任	(社福)邦友会 新宿けやき園 施設長
唐木美代子	新任	前 山梨県北杜市市民部 介護支援課長

IV. 賛助会員の現況

1. 会員の構成（平成26年3月末現在）

法人会員：61団体（81口） 個人会員：0名（0口）

【内 訳】

属 性	会員数	構成比
福祉用具製造事業者	40	66%
福祉用具供給事業者	5	8%
関係団体	8	13%
その他の企業	8	13%
計	61	100%

V. 委員会等の開催状況

開催日	行 事 等
5月15日	第4回補聴器適正供給システムの構築プロジェクト
5月8日	第1回「福祉用具の日」推進協議会
5月13日	障害者総合福祉推進事業プレヒアリング（埼玉リハ・更相）
5月14日	障害者総合福祉推進事業関係プレヒアリング（武蔵野市役所）
5月15日	会計士監査
5月17日	監事監査
5月23日	全国介護実習・普及センター等関係機関連絡会議実行委員会
5月29日	車いすフィティング小冊子作成委員会
6月7日	第1回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
6月11日	第1回理事会
6月14日	可搬型階段昇降機安全指導員基礎講習
6月15日	認定補聴器技能者に対する講習会（秋葉原UDX）
6月19日	認定補聴器技能者養成課程 第Ⅳ期講習（TOC有明）
6月19日	福祉用具情報誌「アシスティブ・プロダクツ」編集会議
6月26日	第1回評議員会
6月26日	第2回理事会
6月27日	認定補聴器技能者養成課程 第Ⅳ期講習（福岡）
7月1日	認定補聴器技能者養成課程 第Ⅳ期講習（大阪）
7月8日	車いすフィッティング小冊子作成委員会
7月11日	第1回きこえのQOL促進プロジェクト
7月12日	認定補聴器技能者養成課程 第Ⅳ期講習（仙台）
7月13日	第3期福祉用具プランナー管理指導者養成研修 ～19日
7月18日	介護実習・普及センター九州ブロック会議（福岡）
7月23日	認定補聴器技能者に対する講習会（大阪）
7月25日	第1回完成用部品に係わるワークフローシステムの在り方に関する検討委員会
7月29日	義肢装具士国家試験 出題依頼会議
7月30日	第2回「福祉用具の日」推進協議会
8月1日	認定補聴器技能者に対する講習会（札幌）
8月5日	車いすフィティング小冊子作成委員会
8月9日	補聴器協議会
8月22日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 第1回実証試験検討委員会
8月28日	認定補聴器技能者養成課程 第Ⅳ期講習（飯田橋）

8月28日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 企業指導調査（大阪）
8月30日	認定補聴器専門店 実地調査員打合せ
9月2日	全国介護実習・普及センター等関係機関連絡会議実行委員会
9月4日	補聴器技能者試験部会・問題選定会議
9月6日	認定補聴器技能者に対する講習会（仙台）
9月9日	完成用部品DB構築 ヒアリング調査（国リハ）
9月9日	車いすフィティング小冊子作成小委員会（新潟）
9月13日	福祉用具臨床的評価事業 第1回認証委員会
9月15日	認知症支援機器に関するワークショップ
9月17日	可搬型階段昇降機安全指導員講習
9月17日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 第2回実証試験検討委員会
9月18日	国際福祉機器展HCR2013（東京ビックサイト） ～20日迄
9月19日	認定補聴器技能者に対する講習会（福岡）
9月20日	義肢装具士国家試験 出題選定会議
9月24日	第2回きこえのQOL促進プロジェクト
9月26日	第1回補装具費支給制度の適切な理解と運用に向けた研修のあり方等に関する検討委員会
9月26日	REHACARE 2013（ドイツ、イギリス） ～10/3迄
9月27日	補聴器技能者試験部会・問題校正会議
9月30日	認定補聴器技能者養成課程 第Ⅱ期集合講習（TOC有明） ～10/4迄
10月1日	可搬型階段昇降機安全指導員基礎講習（大阪）
10月3日	第1回補装具種目の構造に関する検討部会
10月6日	第2回認知症支援機器ワークショップ
10月9日	認定補聴器技能者に対する講習会（名古屋）
10月9日	福祉用具・介護ロボット倫理審査セミナー
10月10日	介護ロボット実証試験専門家派遣相談（大阪）
10月11日	義肢装具士国家試験 出題決定会議
10月14日	介護ロボット実証試験専門家派遣相談（北九州）
10月16日	車いすフィティング小冊子作成委員会（大阪）
10月21日	認定補聴器技能者養成課程 第Ⅲ期集合講習（TOC有明） ～22日迄
10月21日	ISO/TC173/SC2他 国際会議（ベルリン）
10月21日	福祉用具臨床的評価事業 第1回基準部会
10月28日	認定補聴器技能者養成課程 第Ⅱ期集合講習（TOC有明） ～11/1迄
10月29日	補装具費支給制度等の在り方に関する調査 研修のあり方検討部会
10月31日	介護実習・普及センター等関係機関連絡会議（札幌）
10月31日	生活便利用具（自助具）DBヒアリング（日本リウマチ友の会）

11月5日	福祉用具臨床的評価事業 基準部会WG
11月7日	完成用部品ワークフローシステムのあり方に関する調査研究 第2回検討委員会
11月8日	認定補聴器技能者試験（TOC有明）
11月8日	実証試験協力施設を対象とする研修会にかかわる事前検討会
11月11日	生活利用用具（自助具）DBシステム登録説明会
11月12日	義肢装具士国家試験 出題検閲会議
11月14日	介護ロボット実用化支援事業 専門家派遣相談（愛知）
11月18日	認定補聴器技能者養成課程 第Ⅲ期集合講習（TOC有明） ～19日迄
11月20日	認定補聴器技能者試験 記述式採点会議
11月26日	認定補聴器技能者試験 実技に関する筆記試験採点会議
11月27日	車いすフィティング小冊子作成委員会
11月29日	義肢装具士国家試験 出題校正会議
12月4日	福祉用具臨床的評価事業 可搬型階段昇降機モデル検証
12月9日	福祉用具・介護ロボットのアドバイス支援事業専門職相談（大阪）
12月10日	第3回きこえのQOL促進プロジェクト
12月12日	福祉用具・介護ロボットの实証試験協力施設等研修会（東京）
12月13日	認定補聴器技能者試験部会 合否判定会議
12月13日	福祉用具・介護ロボットの实証試験協力施設等研修会（大阪）
12月14日	リフトリーダー研修（会） ～15日迄
12月16日	第2回介護保険給付対象福祉用具情報検討委員会
12月20日	補聴器協議会
12月25日	福祉用具情報提供システムの在り方に関する調査研究事業 第1回検討委員会
1月10日	義肢装具士国家試験 最終校正会議
1月11日	福祉用具プランナー管理指導者研修 ～17日迄
1月14日	補装具費支給事務ハンドブック ヒアリング調査（静岡市）
1月17日	福祉用具臨床的評価事業 可搬型階段昇降機モデル検証
1月21日	第3回「福祉用具の日」推進協議会
1月21日	補装具費支給事務ハンドブック ヒアリング調査（北秋田市）
1月22日	「福祉用具」関係者新年交流会（アルカディア市ヶ谷）
1月23日	認定補聴器技能者養成課程 第Ⅰ期スクーリング（TOC有明） ～24日
1月23日	補装具費支給事務ハンドブック ヒアリング調査（今治市、伊予市）
1月24日	補装具費支給事務ハンドブック ヒアリング調査（飯田市）
1月27日	介護ロボット実用化支援事業ヒアリング調査（むつ市）
1月30日	福祉用具情報誌「アシスティブ・プロダクツ」編集会議
2月1日	福祉用具プランナー研修（会） ～7日迄

2月3日	I SO国内委員会
2月4日	認定補聴器技能者養成課程 第I期スクーリング（TOC有明）～5日迄
2月4日	完成用部品ワークフローシステムのあり方に関する調査研究 第3回検討委員会
2月18日	福祉用具を安全で安心して利用する基礎セミナー
2月19日	認定補聴器専門店審査部会
2月22日	福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 アドバイス支援（江東区）
2月24日	福祉用具情報提供システムの在り方に関する調査研究事業 第2回検討委員会
2月24日	介護実習・普及センター等関係機関全国組織化打合せ
2月26日	第5回理事会
2月27日	第2回評議員会
2月28日	第27回義肢装具士国家試験（TOC有明）
3月4日	補装具費支給制度のあり方等に関する調査研究事業 第2回種目及び構造に関する検討部会
3月6日	補聴器協議会
3月7日	補装具費支給制度のあり方等に関する調査研究事業 第2回研修の在り方検討部会
3月7日	福祉用具臨床的評価事業 基準部会
3月11日	義肢装具士国家試験 合否案決定会議
3月13日	第4回きこえのQOL促進プロジェクト
3月17日	補装具費支給制度のあり方等に関する調査研究事業 第2回検討委員会
3月27日	義肢装具士国家試験 合格発表

平成25年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので附属明細書は作成しない。

平成26年6月

公益財団法人テクノエイド協会